

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	福岡県うきは市
共同提案者名	ランドブレイン株式会社、西鉄自然電力合同会社、西日本プラント工業株式会社、中山リサイクル産業株式会社、九州電力株式会社福岡支店、JFEエンジニアリング株式会社、自然電力株式会社、一般社団法人うきは観光みらいづくり公社、うきはの里株式会社、うきは市商工会
選定回	第4回

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	農業振興（果物）、生物多様性保全、収益の地域還元
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、住民等の行動変容
需要家・エリア設定	特定行政区等の全域、農林水産施設
創出する再エネの種類・導入技術等	バイオマス発電、熱利用（剪定枝）

1-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{32,418,918}{4,647,354} (\%) + \frac{3,778,093}{541,602} (\%) \right) \div 14,335,315 \text{ (kWh/年)} = 36 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考	
				内訳							合計
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	583	3,805,706	5,279		185,252		190,530	52,544	105	
	その他	115	610,278					0			
民生・業務その他	オフィスビル	0	0					0			
	商業施設	0	0					0			
	宿泊施設	1	27,798					0			
	その他	4	406,271					0			
公共	公共施設	33	9,445,998	370,688		4,086,136		4,456,824	489,057	2,166	
	その他	3	39,264					0			
合計			14,335,315	375,967	0	4,271,387	0	4,647,354	541,602	2,271	

1-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	0	0	184						184

1-3.「実質ゼロ」の達成見通し

令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
36	49	74	91	96	100

2-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額（千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	4,209	75,683	19,547	18,210	15,621	0	0
	累計		0	4,209	79,892	99,439	117,649	133,270	133,270	133,270
実績	単年度		0	1,283	20,996					
	累計		0	1,283	22,279					

2-2.個別KPIの進捗状況

■指標①：後継者がいない観光農園数の減少（園）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		—	—	—	—	—	—	—	—
	累計		0	0	0	0	0	0	0	0
実績	単年度		0	5	0					
	累計		0	5	5					

実績詳細	令和6年度には後継者がいない観光農園数は5件だったが、令和7年度増減なし。
-------------	---------------------------------------

■指標②：転出者と転入者の均衡（転入者－転出者）（人）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		—	—	—	—	—	—	—	—
	累計		—	均衡	均衡	均衡	均衡	均衡	均衡	均衡
実績	単年度		—	-148	-29					
	累計		—	-148	-177					

実績詳細	令和6年度から転出者の増加傾向にある。
-------------	---------------------

■指標③：エネルギー代金流出額の抑制（億円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度		0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
	累計		0	1.1	2.2	3.3	4.4	5.5	6.6	7.7
実績	単年度		0	0.317	0.675					
	累計		0	0.317	0.992					

実績詳細	令和7年1月より市外事業者から市内事業者（株式会社カゼノネ）へ契約先を変更。
-------------	--

3.横展開の可能性について

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について

自治体内外への横展開に向けた方針の検討にまでは至っていないが自治体内外で下記のとおり連携を図り、モデルとして他自治体等の参考になるよう努めている。

(自治体内での取組)

- ・令和7年3月20日に九州電力株式会社と共催でカーボンニュートラルに関する親子参加のバスツアーを実施
- ・近隣自治体や事業者が参加できる地域エネルギープロジェクト創出会議及びうきは地域脱炭素コンソーシアム会議をうきは市で開催（リアル及びWEB）

(自治体外への取組)

- ・佐賀県鹿島市地域再エネ事業構築検討会議に委員として参加、熊本県上天草市地域エネルギー事業創出、福岡県古賀市地域エネルギー事業創出について意見交換
- ・千葉県木更津市及び事業者からの視察受け入れ（R6.5.28）
- ・栃木県小山市及び議会からの視察受け入れ（R6.8.20）
- ・釧路公立大学からの視察受け入れ（R6.8.27）
- ・西南学院大学学生ヒアリング対応（R6.11.11）
- ・韓国京畿道親環境農業者連合会青年委員会からの視察受け入れ（R6.12.04）
- ・三重県低炭素なまちづくりネットワーク会議にて講演（R6.5.10）
- ・市町村職員中央研修所にて講演（R6.11.27）
- ・福岡県古賀市「脱炭素施策に関する講演会」にて講演（R6.12.16）
- ・久留米広域連携中枢都市圏電力スマートWG研修にて講演（R7.2.10）
- ・業界誌への寄稿

4.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

うきは市では、現在第3次うきは市総合計画前期基本計画の策定（令和8年3月策定予定）を進めており、本計画の中で脱炭素社会の実現及び再生可能エネルギーの活用を施策として位置づけながら自然と共生する脱炭素型まちづくりを目指します。